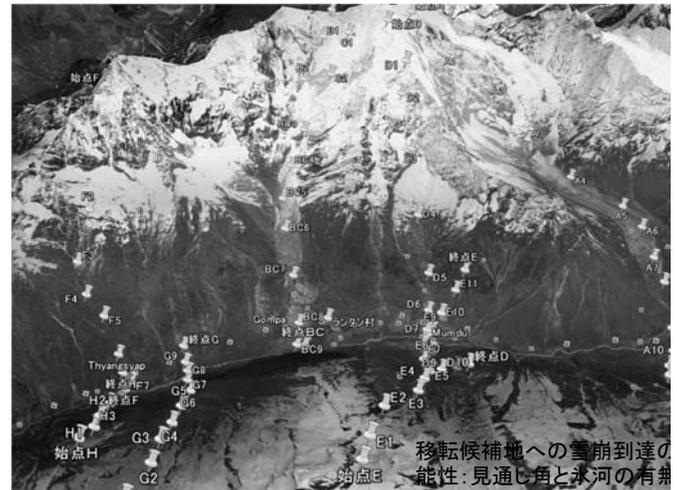
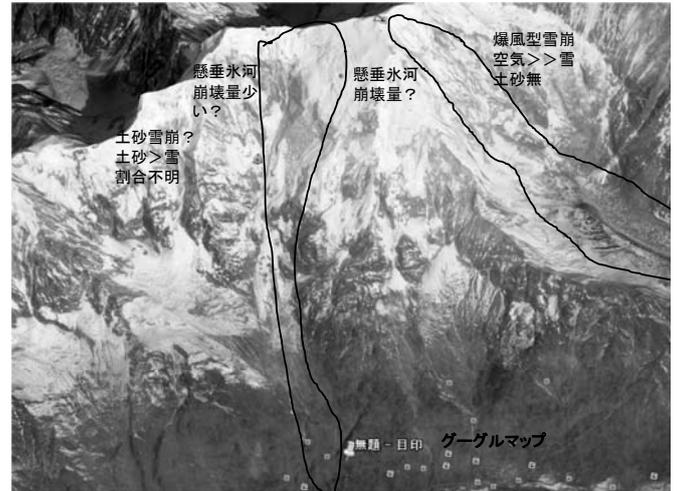
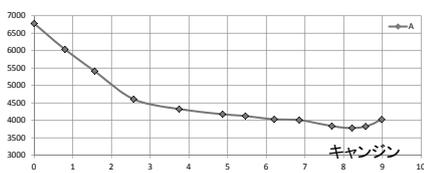


# ランタン谷で発生した土砂・雪氷災害の調査計画について (雪崩発生状況と移転候補地の雪崩の危険性)

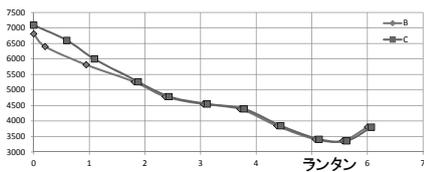
防災科学技術研究所雪氷防災研究センター  
上石、山口  
新潟大学災害・復興科学研究所  
和泉、河島



爆風型雪崩 直接見通し角22度、経路見通し角18度

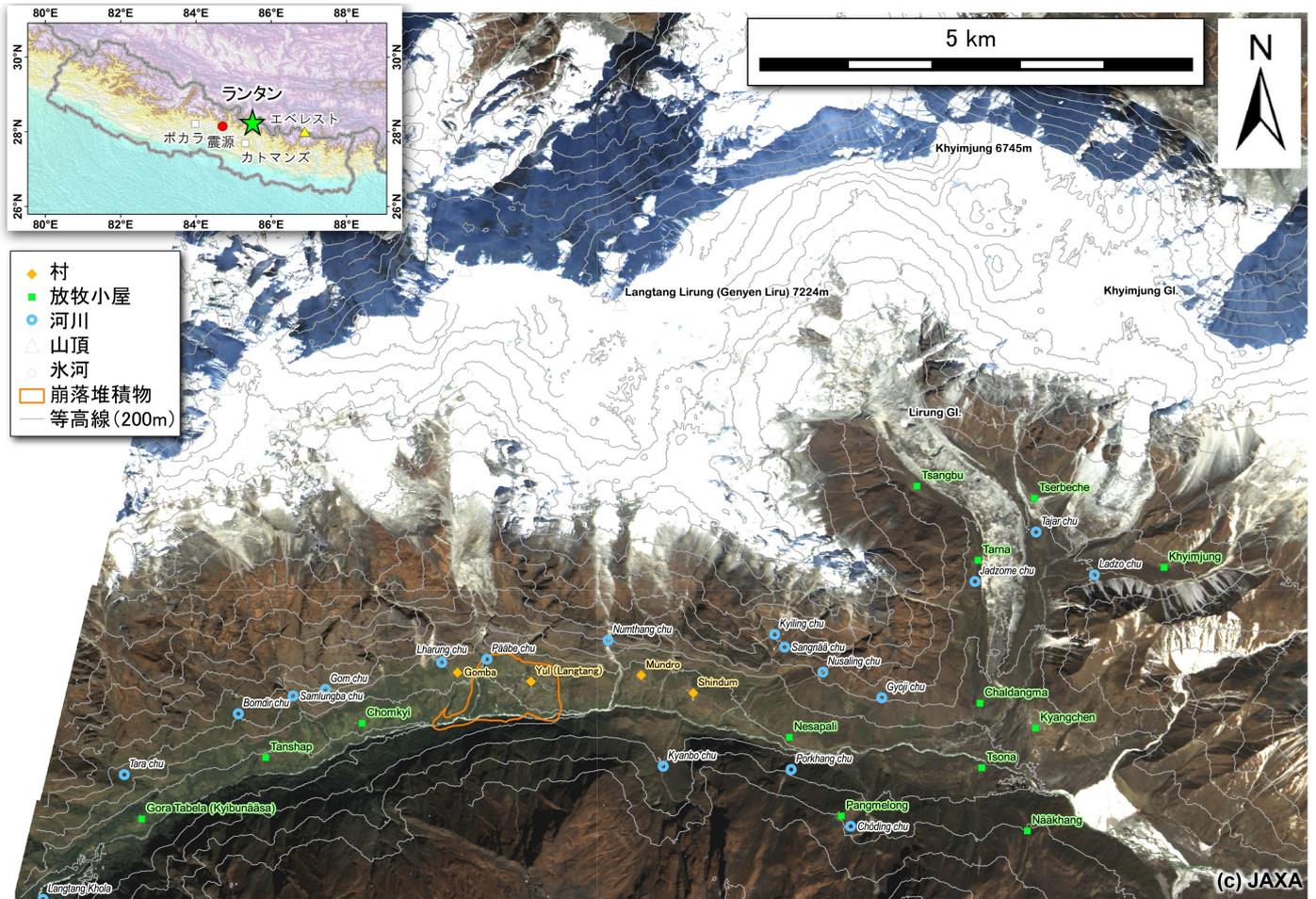


土砂雪崩 直接見通し角27度、経路見通し角26度



## なすべきこと・課題

- 移転箇所の安全性確認  
爆風型雪崩、土砂雪崩、雪崩の3種類想定  
爆風型雪崩: 移転地上部の氷河と到達範囲  
雪崩: 降雪による雪崩  
土砂雪崩: なかなか想定しづらい  
発生量と到達距離の関係(見通し角、等価摩擦係数)
- 現地情報(皆さんからの・これから実施の)の確認



陸域観測技術衛星ALOS「だいち」によるランタン周辺マップ  
 AVNIR-2&PRISM/パンシャープン画像 / 観測日: 2008年10月12日 / 空間分解能: 2.5m

等高線 (200m間隔):  
 PRISMデジタル地表面高度データ (Digital Surface Model)  
 (水平・垂直精度5m)から作成  
 地名出典元:  
 Omo, Y. and Sadakane, A. (1986) Natural background of the yak transhumance  
 in the Langtang valley, Nepal Himalaya. Geographical Reports of  
 Tokyo Metropolitan University, Number 21, 95-109.